

☆帝国主義国、後進国、「労働者国家」、
三ブロック階級闘争を
世界プロ独一世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟

8月1日
第261・2号併合
編集発行人 井村和夫
一部 50円
印刷部20部1300円(7年)

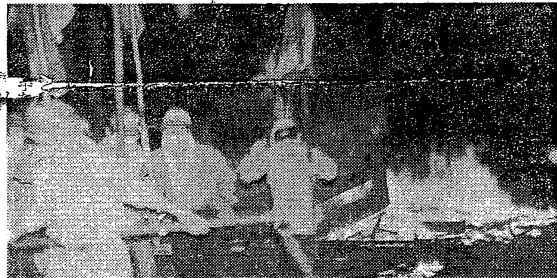
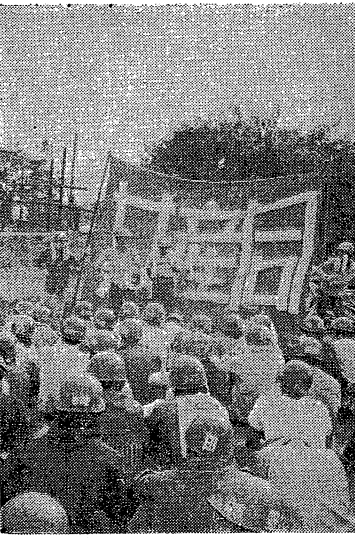
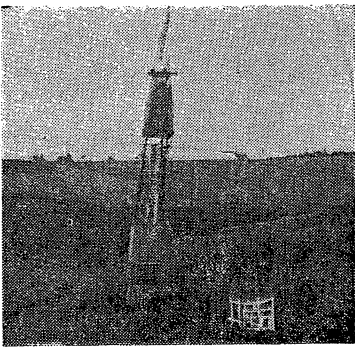
戦旗

戦旗社

中央戦旗社 TEL 03(723)1490

東京都本所郵便局私書箱44号

三里塚の激闘踏え十月総力戦を！



上から農民放逐と死守部隊の上げた闘争旗。7・25闘争を前に最後の決起集会。燃え上がるバリを前に農民デモ。機動隊と対峙。我がAIF軍団百名の機動隊突破し粉砕する瞬間

三里塚の激闘は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。農民の土地を奪われ、生活を脅かされた彼らは、不屈の闘争を繰り広げた。7月25日の闘争は、その頂点に達した。農民の怒りが、炎を上げて燃え上がった。機動隊の暴行に、農民は勇ましく立ち向かった。この闘争は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

7・25 26 27 28 三里塚の闘争報告

反帝戦線激闘の最前線へ

農民と共に機動隊を粉砕す

三里塚の激闘は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。農民の土地を奪われ、生活を脅かされた彼らは、不屈の闘争を繰り広げた。7月25日の闘争は、その頂点に達した。農民の怒りが、炎を上げて燃え上がった。機動隊の暴行に、農民は勇ましく立ち向かった。この闘争は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

三里塚の激闘は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。農民の土地を奪われ、生活を脅かされた彼らは、不屈の闘争を繰り広げた。7月25日の闘争は、その頂点に達した。農民の怒りが、炎を上げて燃え上がった。機動隊の暴行に、農民は勇ましく立ち向かった。この闘争は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

三里塚の激闘は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。農民の土地を奪われ、生活を脅かされた彼らは、不屈の闘争を繰り広げた。7月25日の闘争は、その頂点に達した。農民の怒りが、炎を上げて燃え上がった。機動隊の暴行に、農民は勇ましく立ち向かった。この闘争は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

野合四派ソビエト主義

の決定的犯罪性

野合四派ソビエト主義は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

野合四派ソビエト主義は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

野合四派ソビエト主義は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

八派共闘の二分解を解体再編し

蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！

八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

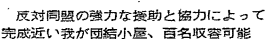
八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

八派共闘の二分解を解体再編し、蜂起戦争派の断固たる進撃を勝ちとれ！我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

緊急全国動員をかりとり 「檄」三里塚に武装闘争の火柱を 発6月20日 全国反帝戦線指令

三里塚の激闘は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。農民の土地を奪われ、生活を脅かされた彼らは、不屈の闘争を繰り広げた。7月25日の闘争は、その頂点に達した。農民の怒りが、炎を上げて燃え上がった。機動隊の暴行に、農民は勇ましく立ち向かった。この闘争は、日本の社会正義を問うものである。我々共産主義者は、農民の闘争を支持し、彼らの勝利を期す。三里塚の激闘は、十月の総力戦へと発展する。我々共産主義者は、農民と共に闘い、社会主義の勝利を期す。

革命的労働者・学生農民に訴える

[illegible]

革マル粉碎のため駒井野を武蔵制圧する我がA1F

7月15日、全国反帝戦線は、千一
野1、2番地下壕、巖窟
と判断し、緊急全国動員指令を発
した。我がAIF！新進

[illegible]

大なうねりを持續させ安眠粉碎、
べく、きたるべき2425年

[illegible]

(非合法党一軍の解体策動)

「改正」刑法の中に新たに設置されようとしている「保安処分の権力側」のねらいは何か。それは、まさしく我々が70年安保闘争を経る中で日本階級闘争の一挙的飛躍をめざして獲得したところの組織破壊を目論むものとしてあることを、この間の権力の一連の治安体制の再編―整備の中で具体的に把握しなければならぬだろう。

[illegible]

「防衛的な性格をもつものとして、少年法、児童福祉法、又「犯罪防止、治療、更生」について、精神療法、衛生療法が既にあり、風俗改良はこの二者を統へることに性格を病んでいる。治療の名を借りた治療不定期刑（第二二条）であり、しかも、裁判官の自由裁量に任せられる部分が多いので、又裁判官が全く不明確であるから、法の目的とする「保安」が、たとへば刑に引かれるのは必成である、人権、自由権の侵害防止」との間違ひは無で

[illegible][illegible]

の同志の方から「沖縄闘争の激化
とこれらの二つの政策展開は一致

[illegible]

22

[illegible]

半

[illegible]

帝国主義と民族・植民地問題の理論的基礎

八派の分解とその民族理論の犯罪性

はじめに

（一）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（二）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（三）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（四）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（五）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（六）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（七）八派の分解とその民族理論の犯罪性

（八）八派の分解とその民族理論の犯罪性

日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（一）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（二）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（三）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（四）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（五）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（六）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（七）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

（八）日見主義と帝国主義的経済主義の民族理論

過渡期世界に於る民族問題

（一）過渡期世界に於る民族問題

（二）過渡期世界に於る民族問題

（三）過渡期世界に於る民族問題

（四）過渡期世界に於る民族問題

（五）過渡期世界に於る民族問題

（六）過渡期世界に於る民族問題

（七）過渡期世界に於る民族問題

（八）過渡期世界に於る民族問題

『地下水道』
発売中
8号

■ R G 公判の経過と今後の方針

■ 保安処分を粉砕する為に

■ 赤色救援会を大団に組織せよ

など記載

関西救援会機関誌

共産主義 15号

絶賛発売中
定価 500円

主要内容

一、日本階級闘争の転換点と我々の道

二、反革命軍事体系と対決する

三、レーニン第三インター建設のため

の闘いとわれわれ

四、新しい国際主義のスローガンにつ

いて

特集、反革命革命マル派の理論的基礎

A 黒田方法論・弁証法の批判

B 黒田理論の経済学上の誤謬

C 「ヘーゲルとマルクス」批判

D 「社会観の探求」批判

E 「プロレタリア的人間の論理」批判

宇野経済学批判(中)

宇野経済政策論批判

ニセ「イズム」14号批判

榎原 均

旭凡太郎

共産主義 14号 増刷出来

主要内容

第一部 八派解体峰をめぐり単一党建設を

わが同盟の立脚点について

第二部 過渡期世界論・世界プロレタリアの綱領的

諸問題

第三部 理論戦線九・十号批判

宇野経済学批判(上)

宇野労働力商品化論批判

宇野学派の共産主義の誤謬と

日向共産主義論の破算の根拠 鈴木路彦

榎原 均

旭凡太郎

六月闘争の地平を

今秋武装闘争へ連続せよ

六月の闘争は、自衛隊の暴行と、労働者の闘争と、学生闘争と、農民闘争と、民族闘争と、連綿と続いている。この連続性こそ、六月闘争の真の地平である。我々は、この地平を、今秋の武装闘争へと連続せよと叫ぶ。六月の闘争は、自衛隊の暴行と、労働者の闘争と、学生闘争と、農民闘争と、民族闘争と、連綿と続いている。この連続性こそ、六月闘争の真の地平である。我々は、この地平を、今秋の武装闘争へと連続せよと叫ぶ。

毛・周の平和共存路線への退却を粉碎せよ！

毛・周の平和共存路線は、我々の闘争を退却させるための策略である。我々は、この退却を粉碎せよと叫ぶ。毛・周の平和共存路線は、我々の闘争を退却させるための策略である。我々は、この退却を粉碎せよと叫ぶ。

共産主義と軍事をわがものとする鉄の非合法党を建設せよ

共産主義と軍事をわがものとする鉄の非合法党を建設せよ。我々は、この党を建設せよと叫ぶ。共産主義と軍事をわがものとする鉄の非合法党を建設せよ。我々は、この党を建設せよと叫ぶ。

蜂起 NO11.12.13

首都反帝戦線機関誌

申し込み 東京本郷局私書箱96号

重層的軍事組織の外環的一環として『破防法弾圧と闘う会』を建設せよ

『破防法弾圧と闘う会』を建設せよ。我々は、この会を建設せよと叫ぶ。『破防法弾圧と闘う会』を建設せよ。我々は、この会を建設せよと叫ぶ。

破防法弾圧と闘う講演集会

主催：破防法弾圧と闘う会

講演：浅田 光輝氏

報告：川島 仟太郎 弁護士

挨拶：水戸 厳氏

被告団挨拶

革共同・本多 延嘉氏

共産同・仏 徳 二氏 他

日時：八月二十三日、午後六時九時

場所：厚生年金会館六階大会議室